

8.7 競技・セーリング

8.7.1 水質等

(1) 調査事項

調査事項は、表 8.7.1-1 に示すとおりである。

表 8.7.1-1 調査事項

区 分	調査事項
予測した事項	・アスリートへの影響の程度
予測条件の状況	・セーリングの競技運営等
ミティゲーションの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・組織委員会は、大会運営に関する情報統括、各会場、FA の権限を越えた問題の調整・解決の役割を担うメインオペレーションセンターを設置し、大会運営に影響する異常が発生した場合の対応を行う。 ・大会における取組を実践的に準備するためテストイベントを活用した実地検証を組織委員会等が行い、円滑な大会運営のための取組を推進する。 ・メインオペレーションセンターを設置し、円滑な大会運営を支援するため、情報を一元的に集約する。集約した情報をメインオペレーションセンターデータベースに登録し、情報共有を行った上で、競技運営に影響する異常が発生した場合の対応について連絡調整を行う。 ・競技の実施は、組織委員会との協議のうえ国際競技団体（IF）の直接責任のもと判断する。

(2) 調査地域

調査地域は、セーリングの競技が実施されるエリアの範囲として、江の島ヨットハーバーとした。

(3) 調査手法

調査手法は、表 8.7.1-2 に示すとおりである。

表 8.7.1-2 調査手法

	調査事項	アスリートへの影響の程度
	調査時点	開催中のほか、開催準備期間中とした。
調査期間	予測した事項	セーリングの競技期間中とした。
	予測条件の状況	開催中のほか、開催準備期間中とした。
	ミティゲーションの実施状況	開催中のほか、開催準備期間中とした。
調査地点	予測した事項	セーリングの競技が実施されるエリアの範囲として、江の島ヨットハーバーとした。
	予測条件の状況	セーリングの競技が実施されるエリアの範囲として、江の島ヨットハーバーとした。
	ミティゲーションの実施状況	セーリングの競技が実施されるエリアの範囲として、江の島ヨットハーバーとした。
調査手法	予測した事項	「開設される海水浴場の水質検査の結果について」（神奈川県）等の関連資料の整理による方法とした。
	予測条件の状況	「各種データ・資料」（気象庁）等の関連資料の整理による方法とした。
	ミティゲーションの実施状況	現地調査による写真撮影及び関連資料の整理による方法とした。

(4) 調査結果

1) 調査結果の内容

ア. 予測した事項

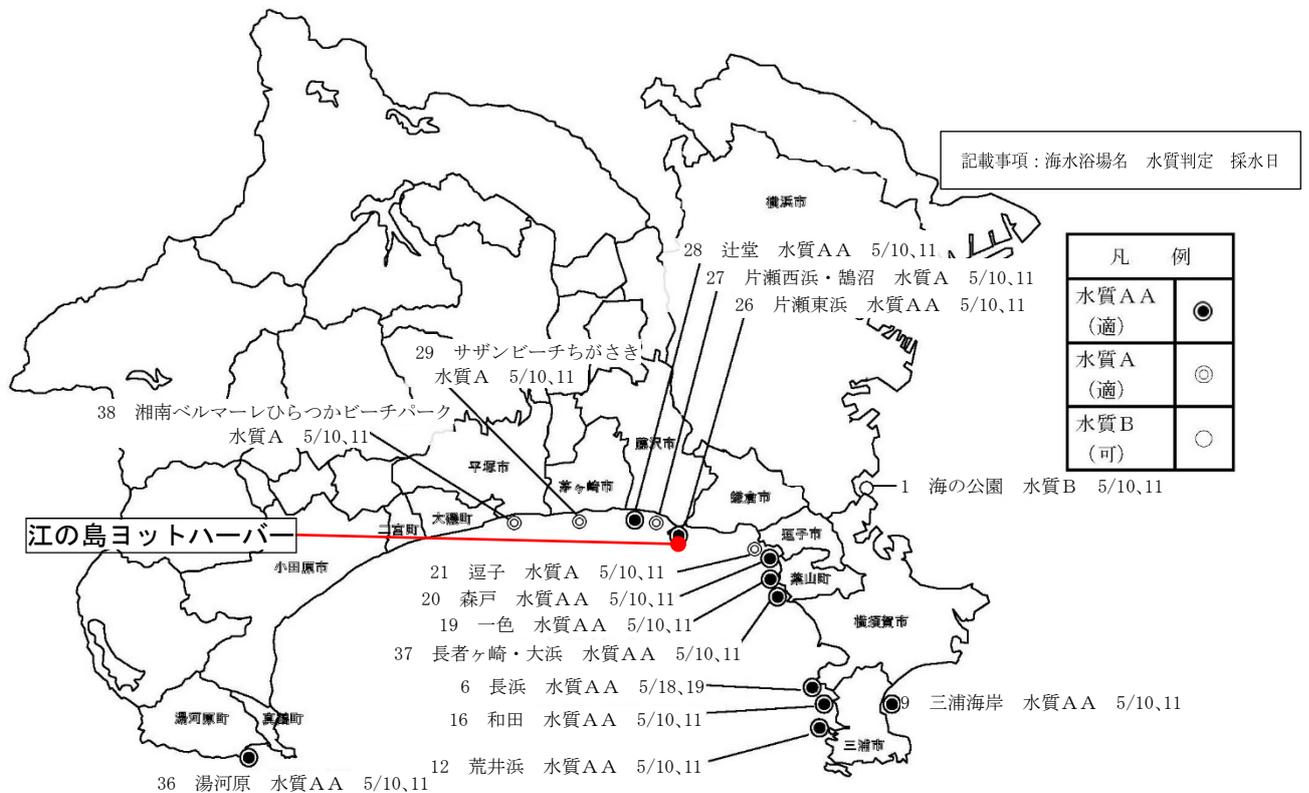
(ア) アスリートへの影響の程度

江の島ヨットハーバー周辺で開設予定であった海水浴場の水質判定結果は、表 8.7.1-3 に示すとおり、水質Aないし水質AAであり、海水浴場としては「適」の区分に該当していた。

表 8.7.1-3 開設予定海水浴場の水質判定結果（令和3年度）

2021年6月25日現在					
市・町	海水浴場名	採水日	水質判定		開設期間（予定）
葉山町	長者ヶ崎・大浜	5/10、11	水質AA	適	7/2～8/31
	一色	5/10、11	水質AA	適	7/2～8/31
	森戸	5/10、11	水質AA	適	7/2～8/31
逗子市	逗子	5/10、11	水質A	適	7/16～9/5
藤沢市	片瀬東浜	5/10、11	水質AA	適	7/3～9/3
	片瀬西浜・鶴沼	5/10、11	水質A	適	7/3～9/5
	辻堂	5/10、11	水質AA	適	7/17～8/28

出典：「開設される海水浴場の水質検査の結果について」（2021年10月1日参照 神奈川県ホームページ）
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/e8z/cnt/f6464/r03kaisuikensa01.html>



出典：「開設される海水浴場の水質検査の結果について」（2021年10月1日参照 神奈川県ホームページ）
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/e8z/cnt/f6464/r03kaisuikensa01.html>

図 8.7.1-1 令和3年度 神奈川県海水浴場水質調査地点

イ. 予測条件の状況

(ア) セーリングの競技運営等

セーリングの競技時間等は、表 8.7.1-4 に、気象概況は、表 8.7.1-5 に示すとおりである。

表 8.7.1-4 セーリングの競技時間等

区分	競技	項目	競技時間等
オリンピック	セーリング	男子、女子	2021年7月25日(日) 12:05～
		男子、女子	2021年7月26日(月) 12:05～
		男子、女子	2021年7月27日(火) 12:05～
		男子、女子、混合	2021年7月28日(水) 12:05～
		男子、女子、混合	2021年7月29日(木) 12:05～
		男子、女子	2021年7月30日(金) 12:05～
		男子、女子、混合	2021年7月31日(土) 12:05～
		男子、女子、混合	2021年8月1日(日) 12:05～
		男子、女子、混合	2021年8月3日(火) 12:05～
		男子、女子	2021年8月4日(水) 14:33～

表 8.7.1-5 競技会場周辺の気象概況（オリンピック期間）

項目		7月23日 (金)	7月24日 (土)	7月25日 (日)	7月26日 (月)	7月27日 (火)	7月28日 (水)	7月29日 (木)
天気概況	昼(6-18)	晴	晴	晴	曇	雨後晴 時々曇	曇後晴	曇時々晴
	夜(18-6)	晴一時曇	晴	晴後曇	曇後雨	曇時々晴	晴	曇一時晴
降水量(mm)		0.0	0.0	—	0.0	34.5	0.0	—
気温(℃)	平均	28.4	28.5	28.5	27.5	24.9	27.7	27.8
	最高	34.0	34.4	34.4	32.1	29.8	32.0	32.1
	最低	24.6	25.3	24.7	24.6	21.3	23.9	24.3
湿度(%)	平均	71	72	70	66	84	79	79
	最小	45	46	40	48	60	67	61
風速(m/s)	平均	2.9	2.9	2.5	2.9	3.71	3.4	3.6
日照時間(h)		8.7	7.3	10.4	5.4	2.7	6.8	4.5
項目		7月30日 (金)	7月31日 (土)	8月1日 (日)	8月2日 (月)	8月3日 (火)	8月4日 (水)	8月5日 (木)
天気概況	昼(6-18)	曇時々大雨、 雷を伴う	晴一時曇	晴	晴後曇 時々雨	曇一時雨 後晴	晴	晴後時々 薄曇
	夜(18-6)	曇時々晴	晴	晴	晴時々曇	晴	晴	薄曇後晴
降水量(mm)		30.0	—	—	0.5	3.0	—	—
気温(℃)	平均	25.8	27.5	28.7	28.6	29.0	29.5	29.1
	最高	30.5	32.5	33.7	33.1	32.9	34.5	34.7
	最低	23.9	23.3	24.2	25.6	25.7	25.7	24.0
湿度(%)	平均	93	77	76	80	80	76	74
	最小	68	52	54	55	60	55	53
風速(m/s)	平均	2.4	2.2	3.2	3.4	4.0	3.0	2.8
日照時間(h)		2.1	8.3	12.0	7.6	77.66	11.5	11.7

注) 太枠・網掛けした日は競技実施日を示す。

出典:「各種データ・資料」(2021年10月1日参照 気象庁ホームページ)

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php?prec_no=44&block_no=47662&year=&month=&day=&view=

ウ. ミティゲーションの実施状況

ミティゲーションの実施状況は、表 8.7.1-6 に示すとおりである。なお、水質等に関する問合せはなかった。

表 8.7.1-6 ミティゲーションの実施状況

ミティゲーション	・組織委員会は、大会運営に関する情報統括、各会場、FA の権限を越えた問題の調整・解決の役割を担うメインオペレーションセンターを設置し、大会運営に影響する異常が発生した場合の対応を行う。			
実施状況	組織委員会はメインオペレーションセンターにおいて大会運営に関する情報を集約し、関係者間で情報を共有することで、円滑な大会運営に努めた。セーリング競技期間中に大会運営に影響する水質等に起因した異常はみられなかった。			
ミティゲーション	・大会における取組を実践的に準備するためテストイベントを活用した実地検証を組織委員会等が行い、円滑な大会運営のための取組を推進する。			
実施状況	セーリングのテストイベントは下記のとおり実施され、競技海域及びその周辺海域における船舶の安全の確保等が確認された。			
	イベント名	日時	場所	主催
	セーリングワールドカップ シリーズ江の島大会 2018	2018 年 9 月 9 日～16 日	江の島ヨットハーバー	ワールドセーリング / (公財) 日本セーリング連盟
	READY STEADY TOKYO ーセーリング	2019 年 8 月 17 日～22 日	江の島ヨットハーバー	組織委員会 / (公財) 日本セーリング連盟
ミティゲーション	・メインオペレーションセンターを設置し、円滑な大会運営を支援するため、情報を一元的に集約する。集約した情報をメインオペレーションセンターデータベースに登録し、情報共有を行った上で、競技運営に影響する異常が発生した場合の対応について連絡調整を行う。			
実施状況	組織委員会は大会期間中にメインオペレーションセンターを設置し、天気や気温、風等の気象情報を屋内外の競技会場にいる競技責任者などの運営スタッフや大会関係者に提供した。			
ミティゲーション	・競技の実施は、組織委員会との協議のうえ国際競技団体 (IF) の直接責任のもと判断する。			
実施状況	国際競技団体 (IF) は組織委員会と協議のうえ、表 8.7.1-4 に示したとおり競技を実施した。			
				
	(東京都撮影)		(東京都撮影)	
	セーリング競技海域の状況		セーリング競技海域の状況	

2) 予測結果とフォローアップ調査結果との比較検討

ア. 予測した事項

(ア) アスリートへの影響の程度

競技会場となった江の島ヨットハーバーに近い開設予定であった海水浴場の 2021 年の水質判定は、海水浴場として「適」の区分に該当していた。

競技の実施は、国際競技団体（IF）の判断のもとに行われており、競技中に水質等に起因する不調等を訴えるアスリートはなかった。

組織委員会は、メインオペレーションセンターにおいて大会運営に関する情報を集約・共有することで円滑な大会運営に努めた。

以上のことから、予測結果と同様に、セーリング競技の実施に伴う水質等に係るアスリートへの影響は最小化できたものとする。

8.7.2 生物・生態系

(1) 調査事項

調査事項は、表 8.7.2-1 に示すとおりである。

表 8.7.2-1 調査事項

区 分	調査事項
予測した事項	・アスリートへの生物等の影響の程度
予測条件の状況	・セーリングの競技運営等
ミティゲーションの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・大会における取組を実践的に準備するためテストイベントを活用した実地検証を組織委員会等が行い、円滑な大会運営のための取組を推進する。 ・メインオペレーションセンターを設置し、円滑な大会運営を支援するため、情報を一元的に集約する。集約した情報をメインオペレーションセンターデータベースに登録し、情報共有を行った上で、危険生物に関する情報等の競技運営に影響する異常が発生した場合の対応について連絡調整を行う。 ・競技の実施は、組織委員会との協議のうえ国際競技団体（IF）の直接責任のもと判断する。

(2) 調査地域

調査地域は、セーリングの競技が実施されるエリアの範囲として、江の島ヨットハーバーとした。

(3) 調査手法

調査手法は、表 8.7.2-2 に示すとおりである。

表8.7.2-2 調査手法

	調査事項	アスリートへの生物等の影響の程度
	調査時点	開催中のほか、開催準備期間中とした。
調査期間	予測した事項	セーリングの競技期間中とした。
	予測条件の状況	開催中のほか、開催準備期間中とした。
	ミティゲーションの実施状況	開催中のほか、開催準備期間中とした。
調査地点	予測した事項	セーリングの競技が実施されるエリアの範囲として、江の島ヨットハーバーとした。
	予測条件の状況	セーリングの競技が実施されるエリアの範囲として、江の島ヨットハーバーとした。
	ミティゲーションの実施状況	セーリングの競技が実施されるエリアの範囲として、江の島ヨットハーバーとした。
調査手法	予測した事項	大会の実施状況を踏まえ、アスリートへの生物等の影響の確認による方法とした。
	予測条件の状況	「各種データ・資料」（気象庁）等の関連資料の整理による方法とした。
	ミティゲーションの実施状況	現地調査による写真撮影及び関連資料の整理による方法とした。

(4) 調査結果

1) 調査結果の内容

ア. 予測した事項

(ア) アスリートへの生物等の影響の程度

オリンピックのセーリングにおいて、アスリートよりアンドクラグ等の危険生物による事故等の報告はなかった。

イ. 予測条件の状況

(ア) セーリングの競技運営等

セーリング競技の競技時間等は、表 8.7.1-4 に、気象概況は、表 8.7.1-5 に示したとおりである。

ウ. ミティゲーションの実施状況

ミティゲーションの実施状況は、表 8.7.2-3(1) 及び(2) に示すとおりである。なお、生物・生態系に関する問合せはなかった。

表 8.7.2-3(1) ミティゲーションの実施状況

ミティゲーション	・大会における取組を実践的に準備するためテストイベントを活用した実地検証を組織委員会等が行い、円滑な大会運営のための取組を推進する。
実施状況	セーリングのテストイベントは「8.7.1 水質等」で示したとおり、2018年と2019年に実施され、競技海域及びその周辺海域における船舶の安全の確保等が確認された。
ミティゲーション	・メインオペレーションセンターを設置し、円滑な大会運営を支援するため、情報を一元的に集約する。集約した情報をメインオペレーションセンターデータベースに登録し、情報共有を行った上で、危険生物に関する情報等の競技運営に影響する異常が発生した場合の対応について連絡調整を行う。
実施状況	組織委員会はメインオペレーションセンターにおいて大会運営に関する情報を集約し、関係者間で情報を共有することで、円滑な大会運営に努めた。競技期間中は、危険生物に関する重大な情報はなく、アスリート等に対する事故等の報告はなかった。 なお、競技会場では救急車の配置、選手用医務室の設置、レスキューボートの運用等が行われた。
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>(東京都撮影)</p> <p>救急車の配置</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(東京都撮影)</p> <p>救急車の配置</p> </div> </div>	

表 8.7.2-3(2) ミティゲーションの実施状況

実施状況 (つづき)	
 <p>(東京都撮影)</p> <p>選手用医務室の設置</p>	 <p>(東京都撮影)</p> <p>選手用医務室の設置</p>
 <p>(東京都撮影)</p> <p>レスキューボートの運用</p>	 <p>(東京都撮影)</p> <p>レスキューボートの運用</p>
ミティゲーション	・競技の実施は、組織委員会との協議のうえ国際競技団体 (IF) の直接責任のもと判断する。
実施状況	国際競技団体 (IF) は組織委員会と協議のうえ、表 8.7.1-4 に示したとおり競技を実施した。

2) 予測結果とフォローアップ調査結果との比較検討

ア. 予測した事項

(ア) アスリートへの生物等の影響の程度

セーリング競技の実施は、国際競技団体 (IF) が判断しており、競技中に危険生物に起因する不調等を訴えるアスリートはなかった。

組織委員会は、メインオペレーションセンターにおいて大会運営に関する情報を集約・共有するとともに、万一に備えた監視体制の構築や救急車の配置等の医療救護体制に万全を期すことで円滑な大会運営に努めた。

以上のことから、予測結果と同様に、セーリング競技の実施に伴う生物・生態系に係るアスリートへの影響は最小化できたものとする。

(空白のページ)